

2026 年 2 月 18 日

各 位

株式会社三十三銀行

## 「三十三銀行資産運用セミナー」開催のお知らせ

株式会社三十三銀行（頭取：道廣 剛太郎）は、2026 年 2 月 21 日（土）に 2 会場において、お客さまを対象とした「三十三銀行資産運用セミナー」を実施しますので、下記のとおりお知らせいたします。

本セミナーでは、大和アセットマネジメント株式会社様を講師に迎え、「投資初心者セミナー」と題し講演いただきます。

### 記

#### 1. セミナーの概要

|           |  |
|-----------|--|
| 名 称       | 三十三銀行資産運用セミナー「投資初心者セミナー」   |
| 開 催 日 時   | 2026 年 2 月 21 日（土）<br>①名古屋会場 10：00～11：30<br>②四日市会場 14：00～15：30   |
| 開 催 場 所   | ①名古屋会場「ウインクあいち 1304 会議室」<br>愛知県名古屋市中村区名駅 4 丁目 4-38<br>②四日市会場「三十三銀行本店会議室 4 階」<br>三重県四日市市西新地 7 番 8 号   |
| 講 師 ・ 運 営 | 大和アセットマネジメント株式会社 資産運用普及センター センター長 長野吉納 氏<br>株式会社三十三銀行 営業推進部  |
| 参 加 費     | 無料   |
| 定 員       | 名古屋会場 50 名 四日市会場 80 名  |
| 申 込 方 法   | 事前のお申込みが必要です。<br>参加ご希望のお客さまは、下記の当行ホームページにてお申込みください。<br><a href="https://www.33bank.co.jp/seminar/seminar20260221.html">https://www.33bank.co.jp/seminar/seminar20260221.html</a><br>(四日市会場につきましては、募集人数に達しましたので、受付を終了させていただきました。)                                       |
| 内 容       | 【第 1 部】今日から始める！コツコツ株式投資で資産づくり<br>【第 2 部】「ライフプランに寄り添う資産運用」～みらい彩りラップという選択～<br><br>第 1 部では、「積立投資」について初心者の方にも分かりやすく解説いたします。<br>積立投資のメリット・注意点、長期・積立・分散の本質、成功しやすい理由、成長株との相性、NISA の活用法、そして積立の終わり方までを解説いただきます。<br>第 2 部では、2025 年 11 月から取扱開始となりました、ファンドラップ「みらい彩りラップ」についてご紹介します。 |

#### 2. 今後の予定

お客さまにとって有益な情報を提供できるよう、様々なテーマでお客さま向けセミナーの毎月開催を予定しております。

## ●投資信託に関する留意点

### □投資信託に係るリスクについて

・投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とし投資元本が保証されていないため、当該資産の市場における「取引価格の変動」や「為替の変動」等により投資一単位あたりの価値が変動します。したがってお客さまのご投資された金額を下回ることがあります。また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては投資信託説明書（目論見書）等や契約締結前交付書面の内容を十分にお読みください。

### □投資信託に係る費用について〔ご投資いただくお客さまには以下の費用をご負担いただきます。〕

・申込時に直接ご負担いただく費用…申込手数料 申込代金に対し最大 3. 3 %（税込）  
・換金時に直接ご負担いただく費用…「信託財産留保額 換金時の基準価額に対し最大 0. 5 % または「解約手数料 1万口につき〔上限〕2. 2円（税込）」  
・投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用…信託報酬 純資産総額に対し最大年率 2. 463 %（税込）程度＋成功報酬 その他費用…上記以外に監査報酬、有価証券等の売買にかかる手数料など保有期間等に応じて間接的にご負担いただく費用があります。（その他費用については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。）  
※お客さまにご負担いただく手数料・費用の合計額は、これらを足し合わせた金額となります。  
※詳しくは投資信託説明書（目論見書）等や契約締結前交付書面でご確認ください。

《ご注意》 上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。投資信託に係るリスクや費用は、夫々の投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前に投資信託説明書（目論見書）等や契約締結前交付書面の内容を十分にお読みください。

### □投資信託に関する留意点

・投資信託のお申込みをされる際には、事前に投資信託説明書（目論見書）等や契約締結前交付書面の内容を十分にお読みください。投資信託は、値動きのある有価証券（外貨建資産については為替リスクもあります）等に投資しますので、運用実績は市場環境等により変動します。したがって、元本および分配金が保証されるものではありません。投資した資産の価値が投資元本を割込むリスクは、投資信託をご購入のお客さまが負うこととなります。投資信託は、預金や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の支払対象ではありません。銀行でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の支払対象ではありません。投資信託は、弊行がお申込みの取扱いを行い、投資信託委託会社が運用を行います。

■商号等：株式会社 三十三銀行 登録金融機関 東海財務局長（登金）第16号

■加入協会：日本証券業協会

## ●「みらい彩りラップ」に関するご注意事項

[お取引にあたっての手数料等およびリスクについて]

### □手数料等の諸費用について

・「みらい彩りラップ」にてお客さまにお支払いいただく費用は、投資一任契約に定める契約資産の額に一定の料率(成功報酬型：1.21%(年率・税込)、固定報酬型：1.54%(年率・税込))を乗じて計算します。さらに成功報酬型の場合は、運用成果の額の11%(税込)が加算されます。投資一任手数料の他に、対象投資信託の信託報酬0.1815%～0.3025%（年率・税込）をご負担いただきます。

※その他、対象投資信託につき、監査報酬、有価証券等の売買に係る手数料、資産を外国で保管する場合の費用等をご負担いただきますが、これらについては運用状況等により変動するものであり、事前にその料率・上限額等を示すことができません。

### □ご投資にあたってのリスク等

・「みらい彩りラップ」は、預金・貯金ではなく、投資一任契約に基づき投資信託証券を対象とした投資運用を行なう取引です。そのため、運用成績は投資対象となる投資信託の価格変動に応じて変化



します。したがって、契約資産の額（元本）が保証されるものではなく、これを割込むことがあります。また、運用による損益は、すべて投資者としてのお客さまに帰属します。

・投資一任契約とは、当事者の一方が、相手方から、金融商品の価値等の分析に基づく投資判断の全部または一部を一任されるとともに、当該投資判断に基づき当該相手方のための投資を行なうのに必要な権限を委任されることを内容とする契約です。

・投資対象となる投資信託は、主として、国内外の株式、債券、リート（REIT）、およびこれらを実質的な投資対象とする複数の投資信託証券等に投資しますので、その基準価額はこれら実質的な投資対象の価格等に応じて大きく変動します。なお、これら実質的な投資対象のうち外貨建資産に関しては為替リスクが存在します。当該外貨の為替レートが円高方向に進んだ場合には、円ベースでの価格下落要因となり、投資元本を割込むことがあります。「為替ヘッジあり」は、為替ヘッジを行ないませんが、影響をすべて排除できるわけではありません。また、為替ヘッジに伴うコストが発生します。

「為替ヘッジなし」は、為替ヘッジを行なわないので、為替レートの変動の影響を直接受けます。

## □ご投資にあたっての留意点

・お客さまに「みらい彩りラップ」による運用をご提案する際に「契約締結前交付書面」をお渡ししますので、お申込み前によくお読みください。

・「みらい彩りラップ」をお申込みの際には、「サービス内容説明書 兼 投資一任契約書」等で契約内容をご確認ください。

・「みらい彩りラップ」は、大和証券が提供する投資一任運用サービスであり、契約の相手方は大和証券となります。三十三銀行は投資一任運用サービスを行ないません。

・三十三銀行は大和証券との契約に基づき、お客さまと大和証券との間で締結される投資一任契約の媒介を行ない、運用資産の管理・運用は大和証券が行ないます。

・「みらい彩りラップ」は、預金保険制度の対象ではありません。

・「みらい彩りラップ」における投資一任契約には、金融商品取引法第 37 条の 6 の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。

## <ご契約の媒介>

■商号等 株式会社三十三銀行 金融商品取引業者 東海財務局長（登金） 第 16 号

■加入協会 日本証券業協会

## <管理・運用>

■商号等 大和証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商） 第 108 号

■加入協会 日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本 STO 協会

以 上

